

ボランティアコーディネーター向け講座

好評につき、
第2弾！

レッテルを
貼ってしまうのは
ダメって
わかってる
けど・・・



コーディネーターとして "発達凸凹"をどう捉えるか？ ～現場で起きている事例から～

2026年5月19日(火) 19:15-20:45

オンラインZoom開催

どんな知識を
持っておけば
いい？



内容

ボランティアとの関わりの中でコミュニケーションがうまくいかない時、コーディネーターのみなさんはどんな工夫や配慮をしながらコーディネートしていますか？
昨年、好評だった座談会の第2弾を開催します！障害名や診断名ではなく、現場で起こりがちな行き違いや、本人、周りの人の困り感を起点にして、ひとりひとりの持ち味を生かすコーディネーションのあり方を考えてみませんか。
登壇者3人が、現場での「あるある」な場면을題材に、それぞれの立場からのクロストークを展開します。

対象

- 生活支援コーディネーター、重層的支援体制整備担当者
- ボランティア・市民活動センターなど中間支援組織のコーディネーター
- 生涯学習（社会教育）関係者や行政職員
- 施設・団体のボランティア受け入れ担当者 など

登壇者



広野ゆいさん
NPO法人 DDAC
（発達障害をもつ大人の会）
理事長

椎名保友さん

NPO法人 日常生活支援
ネットワーク パーティ・
パーティ 理事



青山織衣
社会福祉法人
大阪ボランティア協会
ボランティアコーディネーター

参加費

- 一般 1,500円
 - 協会個人会員・パートナー
登録団体 1,000円
- オリジナルテキスト（非売品）
を希望者に差しあげます！



申込み

詳細・申込みは
ホームページから



主催

社会福祉法人 大阪ボランティア協会
【担当：椋木（むくのき）、青山】
電話：06-6809-4901 FAX：06-6809-4902
Email：office@osakavol.org